

授業 コード	11619	科目名	インテリアコーディネート論(1)	担当者		田中 栄治			
		副題	インテリアの歴史とインテリアエレメント	開講期	前期集中	単位数	2	DP対応	S3

【授業概要】

インテリアコーディネートに必要な知識のうち、インテリアの歴史とインテリアエレメントについての基礎知識を習得します。

【到達目標】

1. 日本のインテリアの歴史について、各時代の日本の住宅の内装と家具の特徴について理解し説明できる。
2. 西洋のインテリアの歴史について、各時代の西洋の住宅の内装と家具の特徴について理解し説明できる。
3. インテリアエレメントについて、各エレメントの種類と特徴について理解し説明できる。

【授業方法・計画】

授業は集中講義とし、スライドと視聴覚メディア(DVD等)を活用しながら講義形式で進め、授業内容をより具体的に理解するためにフィールドワークを行います。フィールドワークは博物館やインテリアショップなどにて住宅の内装や家具の見学および講義を行い、そこでわかったことを各自レポートにまとめてください。

第1回	インテリアコーディネートとは、日本のインテリアの歴史 近世以前
第2回	日本のインテリアの歴史 近代以降
第3回	フィールドワーク1 日本の暮らしとインテリア(予定:大阪くらしの今昔館など)
第4回	フィールドワーク1 日本の暮らしとインテリア(予定:大阪くらしの今昔館など)
第5回	西洋のインテリアの歴史 近世以前
第6回	西洋のインテリアの歴史 近代以降
第7回	フィールドワーク2 西洋の暮らしとインテリア(予定:インテリアショップなど)
第8回	フィールドワーク2 西洋の暮らしとインテリア(予定:インテリアショップなど)
第9回	インテリアエレメントとは、造作部品と住宅用家具
第10回	ウインドートリートメントとカーペット
第11回	フィールドワーク3 インテリアエレメント(予定:インテリアショールームなど)
第12回	フィールドワーク3 インテリアエレメント(予定:インテリアショールームなど)
第13回	インテリアオーナメント・アート
第14回	その他のエレメント

【準備学習・復習】

準備学習:インテリアの歴史の授業に先立ち、日本史や世界史を見直して授業内容の背景を理解しておいてください。また、インテリアエレメントの授業に先立ち、身のまわりの建築や雑誌に掲載されているインテリアエレメントについて情報収集しておいてください(100分)。
 復習:講義やフィールドワークで学んだ内容について、図書館などにある関連図書を調べ、自分でインテリアショップやショールームを訪れるなどして理解を深めるようにしてください。また、インテリアコーディネーター資格試験の問題に取り組んでください(100分)。

【課題に対するフィードバックの方法】

提出されたレポート課題はコメントを付して返却します。

【受講上のアドバイスおよび注意事項】

授業の中でフィールドワークを行うので、案内(授業時や掲示など)に注意してください。なお、事情により日時・場所などを変更する場合があります。フィールドワークの時は、歩きやすい靴と服装で参加してください。前期の土曜日を中心とした集中講義となります。

成績評価方法	レポート課題(100%)により成績評価を行います。
教科書	授業時にプリントを配付します。
参考書	『インテリアコーディネーターハンドブック 上』インテリア産業協会

SA2110(1年生) SA2307(3年生)	授業に関連する実務経験	建築設計事務所勤務(一級建築士)
----------------------------	-------------	------------------